

## 臨床研究へのご協力をお願い

令和6年7月8日

当院では、臨床研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究に関するご質問がありましたら、連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

研究名	腎不全患者の身体機能・身体活動量は透析導入を予測するか
研究の概要	本邦では、透析医療の発展による長期透析患者の増加ならびに新規透析導入患者の高齢化により高齢透析患者が増加しています。本邦における新規透析導入の基準として厚労省透析導入基準があり、腎機能、臨床症状、日常生活障害度にて透析導入の可否を判断しておりますが、日常生活障害の基準に関してはとても大まかであり、高齢で老年症候群等の合併症を有している症例に照らし合わせ、透析導入を検討するにも尿毒症などの臨床症状が優先されているのが現状です。どのような身体機能や日常生活の活動度がその後、血液透析になりやすいかを明らかにすることと、その後の臨床的影響を明らかにすることを目的としています。調査項目における基本情報は診療録より聴取し、身体機能、身体活動量、健康関連 QOL、フレイル、認知機能評価を行います。
研究の対象	当院、腎臓内科に受診している e G F R ステージ 3~5 の症例 身体機能や身体活動量を評価可能な方
研究期間	研究許可日~2027年3月頃
研究責任者	心臓リハビリテーション室 室長 野地 剛史
連絡先	心臓リハビリテーション室(直通) 0465-48-1713